



# 尚絅大学 尚絅大学短期大学部

## くまモン学フォーラムを開催しました

令和5年2月18日(土)、尚絅アリーナにおいて、「くまモンのこれまでそしてこれからを考える」をテーマに、熊本県と共に「くまモン学フォーラム」を開催しました。

2月とは思えない穏やかな天気のもと、様々な分野の研究報告やくまモン学を学ぶ学生のプレゼン、歴代課長の座談会と盛り沢山の内容で、熊本県外から140名を含む550名の参加者をお迎えし、笑顔と熱気で包まれたフォーラムになりました。



## サクラマチクマモトで本学の取組みが紹介されました

令和5年2月に、映画「湯道」を紹介する「湯道展」の中で、九州観光機構のコンテストで「優秀賞」を受賞した本学学生の「湯道」をテーマとする観光ビジネスプランが紹介されました。

続いて3月にかけて、くまモン誕生から今までのさまざまなエピソード、くまモンを分析した論考、くまモングッズの数々などが展示される「くま主総会」において、本学のくまモン学の研究内容も紹介されました。

多くの来場者が興味深そうに見入っていました。



## 私立三信高級家事商業職業学校から来訪(台湾・高雄市)

令和5年5月9日(火)に、熊本県及び熊本市の友好交流都市である台湾・高雄市にある私立三信高級家事商業職業学校から、引率教員5名、生徒17名が来訪されました。

日本ならではの、いちご大福を作る和菓子作り体験と浴衣の着付け体験を通して、日本の文化に直に触れていただきました。また、三信高級家事商業職業学校の生徒からは、バーテンダーショーを披露していただき、華麗なパフォーマンスに魅了されました。

短時間ではありましたが、本学を紹介し、今後の更なる交流を深める良い機会となりました。



尚絅大学・尚絅大学短期大学部 学長(左)  
私立三信高級家事商業職業学校 校長(右)

## 尚絅子育て研究センター

### 乳幼児保育研究会&保育Caféを開催しています！

令和5年度も、保育の質向上をめざし、現場の保育者の先生方との学びの場である「乳幼児保育研究会」を実施しています。園の先生方からの保育実践報告をもとに、子どもの豊かな育ち、明日の保育に繋げるために、議論を深め合っていきたいと思います。また、研究会終了後は、「保育Café」を開催し、保育の悩みをざっくばらんに話し合う場を設けていきます。

第1回乳幼児保育研究会は、令和5年4月19日(水)に開催しました。報告者は、さくらんぼ保育園の藤田先生、ことな保育園の伴先生でした。社会環境や生活の仕方が変化した現代にあって、身体がかかる、バランスが悪い、食に興味のない子などが見られます。子どもの発達の状態をよく見て、身体をほぐしてあげたり、リズム運動などを取り入れたり、先生と繋がりたい、友達と関わりたい意欲と結びつけること、園での取組みを家庭に伝えるなど、保育ができることがたくさんあることを確認しました。

こうした子育て研究センターの事業については、学園のホームページや子育て研究センター紀要『児やらい』において報告しています。『児やらい』第19巻は令和5年3月24日(金)に発行しました。



## 生活科学部の学生・卒業生が表彰されました

### 令和4年度全国栄養士養成施設協会 会長表彰

受賞者:〈令和4年度 生活科学部 卒業生〉 八木 美優さん

この賞は、栄養士課程または管理栄養士課程を優秀な成績で卒業する学生を対象に、一般社団法人全国栄養士養成施設協会が毎年表彰をしているものです。

### 令和4年度食品科学教育協議会 会長表彰

受賞者:〈令和4年度 生活科学部 卒業生〉 楠元 真優香さん

この賞は、フードサイエンティストの資格取得者の中で、特に優秀な成績を収めた学生に対して授与されるものです。

### 令和4年度栄養士実力認定試験 成績優良者

この賞は、成績の上位100位までの受験者を成績優良者として表彰し、全国栄養士養成施設協会から「表彰状」と「記念品」を贈呈しているものです。



徳永 彩夏さん(生活科学部4年) 堀 瑞希さん(生活科学部4年)

### 第17回 牛乳・乳製品を使った 料理コンクールにて学生が入賞 (優秀賞)しました

令和5年2月4日(土)、熊本県酪農女性部協議会とらくのうマザーズ主催の『第17回 牛乳・乳製品を使った料理コンクール』が開催されました。応募総数の157通の作品の中から書類選考で選ばれた7点が実技審査に挑み、生活科学部2年村中萌花さんと松本和さんが「ごはん・おかず部門」と「デザート部門」で優秀賞を受賞しました。

【ごはん・おかず部門】 優秀賞  
生活科学部 村中 萌花さんの作品



【デザート部門】 優秀賞  
生活科学部 松本 和さんの作品



### 生活科学部×湯前町との 連携事業を行いました



生活科学部では、令和3年度より湯前町との連携事業を実施しました。

令和4年度は、湯前町で試験栽培されているお米「ぴかまる」の認知度向上のため、生活科学部の学生がレシピ提案やぴかまるPR動画作成などのお手伝いをしました。

令和4年11月13日(日)には、熊本県湯前町で開催された「ゆのまえ漫画フェスタ」に生活科学部の学生が参加しました。尚絅大学ブースでは、ぴかまるのおにぎりを配布して、湯前産ぴかまるのPRや食味に関するアンケートなどを実施しました。

